

消 防 の 沿 革

年	ポンプ車の変遷	美 幌 町	津 別 町
大 2	腕 用 ポ ン プ 消 火 器 具 代 時	私設消防組誕生（7. 2 9）	
3		公認許可（6. 1 0）	
4		公設消防組発足（8. 1）	
5		美幌村設置（4. 1）	火防組合設立
7		蒸気ポンプ（馬引）購入	私設消防組誕生
8			腕用ポンプ購入
9		蒸気ポンプ（馬引）購入	美幌村より分村、津別村設置（4. 1）
1 2			公設津別消防組に改組（6. 1 5）
1 5			
昭 2	ガ ソ リ ン 蒸 気 ポ ン プ 代 時	ガソリンポンプ（馬引）2台購入	私設本岐消防組誕生（1 0. 9）
3			公設本岐消防組
5		ガソリンポンプ（馬引）購入	私設活汲消防組誕生（4. 5）
8			公設相生消防組
1 1		ポンプ自動車購入（4月） （常備運転員配置1名）	津別消防組に金馬簾下賜 消防番屋新設124. 6㎡
1 2		ポンプ自動車購入（7月） （常備運転員配置1名）	
1 2	ポ ン プ 自 動 車 代 時	北海道長官より金馬簾授与（5. 8）	V 8 フォード普通ポンプ自動車購入 公設活汲消防組
1 4		美幌警防団に改組（4. 1）	各消防組を統合し警防団に改組（4. 1）
1 7		ポンプ自動車購入（常備運転員配置） 警防団本部庁舎完成（西1北2）（9月）	
1 8		常備部設置（1 2. 1） 常備部長以下1 3名	女子警防団組織誕生
2 0		ポンプ自動車購入（8. 2 0）（S 1 7 年製）	
2 1			町制施行（9. 1 0）
2 2		美幌町消防団に改組（5. 1）	消防団に改組
2 3		消防組織法の施行 昭和2 3 年3 月7 日 町制施行（4. 1）	「自治体消防発足」
2 4		消防本部・署設置（7. 5） 消防法に基づく業務開始（7. 9）	消防本部設置（9. 2 9） 水槽付ポンプ自動車購入
2 5		水槽付ポンプ自動車購入（9月）	
2 7		北見地方支部連合演習（7. 8） 水槽付ポンプ自動車購入（9月）	水槽付ポンプ自動車購入
2 8		日消より竿頭授受賞（2. 6） 消防庁舎竣工移転（西1北4）（1 2. 1）	小型動力ポンプ購入
3 0	ポ ン プ 自 動 車 タ ン ク 自 動 車 代 時	日消より竿頭授受賞（2. 1 1） 新町分遣所庁舎新築完成（9. 3 0）	双葉監視所設置 消防無線機設置
3 1		ポンプ自動車購入（7. 1 6）	
3 2		北見地方支部消防連合演習挙（9. 6）	タンク車購入 消防庁舎新築

年	ポンプ車の変遷	美 幌 町	津 別 町
昭 3 3	ポンプ自動車 タンク自動車 時 代	B F Cより表彰旗受賞(国消)(4. 2 6)	小型動力ポンプ購入
3 5		広報宣伝車購入(8月)	
3 6		網走信用金庫よりポンプ自動車寄贈 (9. 1 6)	
3 8		日消より表彰旗(2. 6) ポンプ自動車購入(1 0. 2 6)	小型動力ポンプ購入
3 9		消防本部・署設置政令指定(2. 1)	
4 0		北見地方支部消防連合演習举行(7. 1 1)(美幌町) 美幌地区危険物安全協会発令式開催(美幌町・津別町・女満別町)(1 1. 2 9)	
4 1		広報宣伝車購入(1 0. 1 1) 消防無線機設置	ポンプ自動車購入 日消より竿頭授受賞
4 2			超短波無線機設置 北海道知事より竿頭授受賞
4 3		水槽付ポンプ自動車購入(1 0. 3)	北見信用金庫より準化学車寄贈
4 4		損保協会よりポンプ自動車寄贈(6. 3) 全道消防署長会議開催(8. 2 2)	広報車購入 小型無線機購入 北海道知事より表彰旗受章 小型ポンプ自動車購入
4 5		水槽付ポンプ自動車購入(9. 1)	損保協会よりポンプ自動車寄贈
4 6		三共後藤建設(株)より救急車寄贈(3. 3 0) 救急業務開始(5. 2 0) 自治省令により救急業務政令指定(6. 1)	救急業務開始(任意) 林野火災工作車購入(ウニモグ) 超短波無線購入 小型動力ポンプ購入

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
昭 4 6	3	組合消防の沿革 美幌・津別消防事務組合（10月11日知事の認可）12月1日発足 構成町：美幌町・津別町		
	1 0	組合議員構成 美幌町5名・津別町5名 職員1名	美幌・津別消防事務組合 美幌消防署・美幌消防団となる 職員30名・団員82名	美幌・津別消防事務組合 津別消防署・津別消防団となる 職員12名・団員174名
	1 2	業務開始（12月1日）	業務開始（12月1日）	業務開始（12月1日）
4 7	4	北見地区消防組合留辺蘂町・ 網走地区消防組合・釧路西部 消防組合(阿寒町)との消防 相互応援協定施行 職員2名（1名増員）	職員31名（2名採用） 北見分会連合消防演習举行 （7. 2）	政令指定を受けて津別消防署 発足 定員25名（4. 1） 救急業務政令指定
	1 0		ポンプ自動車更新（消防団） （10. 10）	津別消防庁舎落成995.561㎡
4 8	3			津別消防署位置の改正 「津別町字幸町41番地」を 「津別町字新町1番地」に
	4	職員3名（1名増員）	職員32名（2名採用）	職員16名（3名採用）
	8		美幌ライオンズクラブより 司令車寄贈（8. 30）	
4 9	4		職員34名（2名採用）	職員18名（2名採用）
	9	消防本部設置位置の改正 「美幌町字西1条北4丁目1 番地」を「美幌町字栄町1丁 目4番地」に（9. 20）	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入（消防団）（9. 5） 美幌消防署設置位置の改正 「美幌町字西1条北4丁目1 番地」を「美幌町字栄町1丁 目4番地」に（9. 20）	
	1 0	消防本部・美幌消防署庁舎落成1,591.396㎡落成式（10. 15）		
5 0	3			国安木材よりタンク車寄贈 水槽付消防自動車購入 （消防署・消防団）
	4	消防本部組織改正（4. 1） 2課制実施(庶務課・消防課) 職員5名 釧路西部消防組合と消防相互 応援協定締結（4. 1）	消防署組織改正（4. 1） 次長制実施 職員34名（2名採用）	消防署組織改正 職員20名（3名採用）
	8			全国共済農業組合連合会より 救急車2B型寄贈
	9		美幌・津別・女満別三町連合 消防演習举行（9. 14）	
5 1	2		網走信用金庫より司令車寄贈 （消防署）（2. 3）	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
昭 5 1	4		職員 3 5 名 (2 名採用)	次長制実施 職員 2 2 名 (3 名採用)
	1 0		消防ポンプ自動車購入 (消防団) (1 0 . 2 0) 損保協会より救急車贈与 (消防署) (1 0 . 2 9)	本岐分遣所開設
	1 2			佐藤林業より指令車寄贈 (消防署)
5 2	4	職員 6 名 (1 名増員)	職員 3 6 名 (2 名採用)	職員 2 4 名 (3 名採用)
	8			相生分遣所開設
	1 0			美幌・津別・女満別三町連合 演習実施
5 3	4		職員 3 8 名 (3 名採用)	活汲(第2分団)詰所業務開始
	6			北見地方分会連合演習実施
	7			小型動力ポンプ購入(消防団)
	9		美幌・津別・女満別三町連合 演習実施 (9 . 2 3)	
	1 0		消防ポンプ自動車購入 (消防団) (1 0 . 2 3)	水槽付消防ポンプ自動車購入 (消防署)
	1 1		小型動力ポンプ購入 (消防団) (1 1 . 8)	
5 4	4	職員 7 名 (1 名増員)	職員 3 9 名 (3 名採用)	消防団定数改正 「 1 7 4 名」を「 1 5 0 名」に
	6		北見地方分会連合消防演習 実施(6 . 2 4)	
5 5	4		職員 4 1 名 (2 名採用) 釧路北部消防事務組合と救急 業務相互応援協定締結(4 . 1)	職員 2 5 名 (1 名採用)
	9		小型動力ポンプ付水槽車購入 (消防署) (9 . 1 8) 美幌町婦人防火クラブ設立 (9 . 2 0)	津別町少年消防クラブ設立 美幌・津別・女満別三町連合 演習実施
5 6	1			消防バス購入
	4		職員 4 2 名 (4 名採用)	職員 2 4 名 (1 名採用)
	7		北海生コンクリート工業(株) より広報指導車寄贈(消防署) (7 . 4) 北海道消防操法訓練大会出場 (消防団) ポンプ車の部 (7 . 2 9)	
	9			消防ポンプ自動車購入(消防団)
	1 0		美幌・津別・女満別三町連合 演習実施 (1 0 . 1 1)	
5 7	2		(株)漆原タイヤ商会より救急車(2 B 型) 寄贈(消防署) (2 . 1 6)	
	4		職員 4 3 名 (2 名採用)	
	1 0		小型動力ポンプ積載車購入 (消防署) (1 0 . 1 5)	職員 2 4 名 (2 名採用)
5 8	4		職員 4 4 名 (3 名採用)	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
昭 5 8	7			北海道消防操法訓練大会出場 (消防団)小型動力ポンプの部
	8			消防ポンプ自動車購入(消防団)
	1 1		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入(消防署)(1 1. 1 1)	
5 9	4		職員 4 5 名 (2 名採用) 岡本団長網走地方支部北見分 会長に就任(4. 1 7) 岡本団長網走地方支部副会長 に就任 (4. 2 7)	
	5		中川寿清氏より広報車寄贈 (消防署) (5. 4)	指令車購入 (消防署)
	6			北見地方分会連合消防演習実施
6 0	4		職員 4 6 名 (4 名採用)	
	6	危険物安全協会創立 2 0 周年 式典	危険物安全協会より単車贈与 (6. 1 0) 北見地方分会連合消防演習 実施 (6. 3 0)	危険物安全協会より単車贈与
	8			消防ポンプ自動車購入(消防団)
	1 2		消防署第 2 車庫落成 (1 2. 1 6)	
6 1	4		職員 4 7 名 (1 名採用)	
	1 0		日本損害保険協会より水槽付 消防ポンプ自動車Ⅰ-A型 寄贈(1 0. 1) 梯子付消防ポンプ自動車 (14m級)購入 (1 0. 1 5)	
6 2	3			日本損害保健協会より救急車 2 B 型寄贈
	4		美幌町開基100年仮装防火パ レード実施 (4. 1 9)	
	7		網走支庁管内水防工法訓練 実施 (7. 3 0)	
6 3	8	池北三町行政事務組合・釧路 北部消防事務組合と消防相互 応援協定締結 (8. 1)		
平 元	1	昭和から平成に元号改正 (1 月 7 日)		
	5			職員 3 名津別町へ出向
2	3		美幌防火協会創立40周年式典 (3. 1 1)	第 3 次津別町総合計画策定 (津別町消防計画) 津別町 議会議決
	8		救急車 (2 B 型) 購入 (消防署) (8. 9)	
	9		婦人防火クラブ創立10周年記 年式典 (9. 1 8)	有線遠隔サイレン吹鳴装置 完工
	1 0			消防団定数改正 「 1 5 0 名 」を「 1 3 0 名 」に
3	2	北海道広域消防相互応援協定 締結 (2. 1 3)		

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
平 3	3	全ての消防相互応援協定を 廃止（3. 31）		
	美幌・津別広域事務組合に名称変更（4月1日）			
	4	組合議員構成 美幌町6名・津別町6名 北海道広域消防相互応援協定 施行（4. 1）		
	10		機構改革 次長廃止（10. 7） 2課制とする（警防課・管理 課）	
	11		宮崎義治氏より放送設備一式 寄贈（11. 25）	
4	4			役場職員1名復帰（4. 1）
	6			北見分会連合演習実施
	7		救助資機材（ルーカス） 購入（7. 27）	
	9			広報車購入
5	3		消防緊急通信指令施設 導入（3. 9）	
	6		北見分会連合演習実施 （6. 27）	
	7			女性消防団員採用6名
	8			機構改革3係制とする
	9		美幌ライオンズクラブより 司令車寄贈（9. 25）	
	11		自治体消防45周年記念大会 「びほろスターダストカーニ バル」の特別出演 （東京ドーム）（11. 18） 美幌防火協会よりCPR訓練 用資機材一式寄贈 （11. 27）	
6	2			小型動力ポンプ付水槽車購入
	4		消防団定数改正（4. 1） 「82名」を「92名」に	
	6		女性消防団員採用10名 （6. 16）	
	7	応急手当指導員認定書交付 （7. 1） 美幌消防署 10名 津別消防署 6名 北海道広域消防相互応援協定 の改正締結（7. 25）		
	8	北海道広域消防相互応援協定 の改正施行（8. 1）		
7	2		消防ポンプ自動車CD-1型 購入（消防団）（2. 28）	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 7	3		北海生コンクリート工業㈱より広報車寄贈 (3 . 2 7)	日本損害保険協会より水槽付ポンプ自動車寄贈 (消防団)
	4	緊急消防援助隊編成 火災啓蒙用ビデオプロジェクト一式購入		職員 1 名役場へ出向 (4 . 1)
	6	危険物安全協会創立30周年 式典 (6 . 2)	危険物安全協会より CPR 実 習用資機材一式寄贈 (6 . 2)	危険物安全協会より CPR 実習用資機材一式寄贈
	7		小型動力ポンプ購入 (闘龍号 積載用) (7 . 2 0)	
	8		空気充填庫設置 (8 . 7)	
	1 0		朝鳥光代氏より100万円寄附 (1 0 . 1 7)	
	1 1		美幌町防火管理連絡協議会30 周年記念式典 (1 1 . 1 0)	
8	1		朝鳥光代氏の寄附金等で乗用 車 (消防バン) 購入 (1 . 6)	
	2			水槽付ポンプ自動車水Ⅱ型 購入 (消防団)
	4		職員 1 名採用 高杉政明氏よりミニ臼・杵 寄贈 (4 . 2 1)	職員 1 名採用
	6		第一防災㈱より自動火災報知 設備パネル模型寄贈 (6 . 4) 美幌町防火管理連絡協議会 より煙発生装置寄贈 (6 . 1 8)	
	1 1		消防ポンプ自動車 CD - I 型 購入 (消防団) (1 1 . 1 2)	
9	3		高規格救急自動車購入 (札消型) (3 . 4)	
	6			指令車 (救急予備車) 購入
	1 0		美幌町開基110年式典 (1 0 . 1 2)	
	1 1			林野火災工作車 (ウニモグ) 購入 (消防署)
1 0	1	津別消防署から消防本部へ 人事異動実施 (1 . 1)		職員 1 名採用 (救急救命士)
	3	自治体消防発足50周年記念式 典 (日本武道館) (3 . 7)		
	4			消防団本団機構改革 本部付部長廃止 副団長 2 名 ・ 分団長制実施
	8		救急救命士業務開始 (8 . 1)	
	1 0		消防ポンプ自動車 CD - I 型 購入 (消防団) (1 0 . 1 2)	高規格救急自動車購入
	1 1		八十島寛治氏より50万円寄附 (1 1 . 1 8)	本岐分団詰所落成

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
平 1 1	4			救急救命士業務開始
	5		朝鳥純一氏より100万円寄附 （ 5 . 3 1 ）	
	6		職員 1 名採用（救急救命士）	北見分会連合消防演習実施
	8		朝鳥純一氏の寄付金で広報車 購入（ 8 . 2 7 ）	
	9	女満別空港周辺消火救難活動 に関する協定締結（ 9 . 1 ）		
	1 1			消防ポンプ自動車C D－I 型 購入（消防団）
1 2	2	女満別空港緊急計画連絡 協議会発足（ 2 . 2 4 ）		
	5		防火協会創立50周年 （ 5 . 1 4 ）	
	6		職員 2 名採用（救急救命士）	
	7			小型動力ポンプ購入(消防団)
	8		緊急通報システム運用開始 （ 8 . 1 ）	
	9		婦人防火クラブ創立 2 0 周年 式典（ 9 . 2 0 ）	
	1 0		全国共済農業協同組合連合会 北海道支部より救急車（ 2 B 型）寄贈 （ 1 0 . 1 0 ）	
	1 1			消防バス購入
1 3	1		美幌町職員普通救命講習実施	
	3	組合議員構成 美幌町 4 名・津別町 4 名		
	4		機構改革 5 課制 4 分団制に改組（消防団） 北海道消防学校へ職員派遣 （ 1 名） 美幌町への職員研修派遣 （ 1 名）（ 4 . 1 ） 元副団長竹山弘實氏より スチール書庫（ 3 台）寄贈 （ 4 . 2 ） 元防火協会副会長高橋栄孝氏 よりスチール書庫（ 1 台）寄贈 （ 4 . 1 8 ）	
	6		オホーツク水防公開演習訓練 参加（航空公園にて開催） （ 6 . 1 6 ）	オホーツク水防公開演習参加
	7		北見分会連合消防演習実施 （ 7 . 1 ）	
	1 2		消防ポンプ自動車C D－II 型 購入(消防団)（ 1 2 . 1 0 ） 岡田宏将氏より10万円寄附 （ 1 2 . 1 2 ）	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
平 1 4	1	救急振興財団よりC P R訓練用シミュレーター（成人・乳幼児用）寄贈（1. 1 5）		
	2	総務省消防庁よりテロ対策用防毒マスク（6ヶ）貸与		
	3		生化学防護服2着購入（3. 2 2） 北海道消防学校派遣職員（1名）及び美幌町への研修派遣職員の復帰（3. 3 1）	
	4		機構改革3課制施行（実施）（4. 1）	
	6	北海道広域消防相互応援協定の改正締結（6. 2 5）		
	7	北海道広域消防相互応援協定の改正施行（7. 1）		広報車購入
	9		職員1名採用 第1回防災リーダー研修実施（5 9名）（9. 1）	
	1 1	網走地方道路連絡協議会設立（1 1. 9）		
	1 2			水槽付消防ポンプ自動車水Ⅱ型購入（消防署）
1 5	4		火災多発非常事態宣言（4. 1 8）	
	7		北海道消防操法訓練大会出場（消防団）ポンプ車の部準優勝（7. 2 4）	北海道消防操法訓練大会出場（消防団）ポンプ車の部
	8		当直隊3部制施行（実施）	
	1 1		宮崎ユキ子氏より消防防災活動用広報車寄附（1 1. 1 9）	
	1 2		新町サイレン塔を稲美に移設 南町サイレン塔を南5丁目に移設 庁舎サイレン吹鳴力増強（5. 5kW→7. 5kW）（1 2. 1 5）	充電式油圧救助器具購入
1 6	4		消防団組織改革 団本部設置（本部長・副本部長）（4. 1）	
1 7	4		田中医院理事長よりA E D（自動体外式除細動器）を寄贈（3. 2 9）	
	7		防火協会進藤会長より水難救助ボート（紅屋号）を寄贈（7. 1 1）	
1 8	4		職員2名採用（内1名救急救命士）	
	6			北見分会連合消防演習実施
	1 0			自動体外式除細動器購入 消防ポンプ自動車C D－Ⅰ型購入（消防団）

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
平 19	2		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入（消防署）（1. 30）	
	3		消防庁長官より竿頭綬受章 （3. 2）	
	5			救急救命士1名採用
	6		北見分会連合消防演習実施 （6. 17）	
	7			小型動力ポンプ購入（消防団）
	8			消防自動車（10t水槽積載 用シャーシ）購入（消防団）
20	3			消防庁長官より竿頭綬受章
	4	機構改革（4. 1） グループ制施行（実施）	救急救命士1名採用 グループ制施行（実施） （4. 1）	救急救命士1名採用
	5		救急救命士1名採用	救急救命士1名採用
	9			高度救命処置医療用資機材 購入（新規購入高規格救急 車積載分）
	10		津別署より高規格救急自動車 （H10購入）を美幌署へ移管 （10. 1）	全国共済農業協同組合連合会 より高規格救急自動車寄贈 消防ポンプ自動車CD-I型 購入（消防団）
	11		高規格救急自動車購入 （消防署）（11. 6）	
	12			高度救命処置訓練用シミュ レーター購入
21	4	消防団協力事業所表示制度 運用開始（4. 2）	消防団組織改革（4. 1） 副団長2名・団本部分団長制	機構改革 グループ制・当直隊3部制 施行（実施）
	5		救急救命士1名採用	
	12	高機能消防指令システム導入 （12. 15）	（緊急通信指令業務の一元化及び部隊の共同運用開始） （12. 15）	
22	2		水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 購入（消防署）（2. 2） 宗教法人大和山美幌支部より 広報車寄贈（2. 20）	
	4		防火協会設立60周年記念式典 （4. 10）	
	5		救急救命士1名採用	
23	1		婦人防火クラブ創立30周年 式典（1. 30）	
	4		消防団分団再編（4. 1） （4分団制から3分団制）	救急救命士1名採用
		3月11日発生 of 東日本大震災に よる緊急消防援助隊派遣 （宮城県石巻市へ第10次派遣救急隊2名）（4. 13～4. 19） （ " 第13次派遣消火隊5名）（4. 25～5. 1）		

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
平 2 3	5		救急救命士 2 名採用	救急救命士 1 名採用
	6			北見分会連合消防演習実施
	7		救急救命士 1 名採用	
2 4	2		美幌消防 1 0 0 年記念事業 実行委員会設立（2. 6）	
	3			第 4 分団 解団
	4			消防団分団 3 分団制に再編 （第 3 ・ 4 分団統合） 消防団設置条例の改定 （消防団員定数 1 1 5 名）
	7		小型動力ポンプ購入（水槽車 車載用）（7. 8）	
2 5	2			広報車（ワゴン車）購入
	3		カーエージェントナカムラ 中村友哉氏より業務車寄贈 （3. 2 9）	広報車（軽トラック）購入
	4	消防救急デジタル無線運用開始（4. 1）		
			美幌消防100年記念碑除幕式 （美幌消防団が消防庁舎玄関 横に建立）（4. 2 1）	職員 2 名採用 再任用職員 3 名採用
	5		救急救命士 1 名採用 朝鳥純一氏より特定小電力携 帯無線機18台・放送設備一式 寄贈（5. 2 9）	
	6		漆原幸雄氏より会議用テーブ ル30台寄贈（6. 1 1） オホーツク水防公開演習訓練 参加（6. 2 2）	オホーツク水防公開演習訓練 参加
	7		北見分会連合消防演習実施 （7. 7） 美幌消防100年記念式典 （7. 7）	
	9		美幌町役場よりワゴン車を移 管し指揮車に整備（9. 2 0）	
	1 0	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練（消火隊 5 名） （苫小牧市）（1 0. 1 1 ～ 1 2）		
	1 2		道路雪害救助訓練 （1 2. 4） 美幌消防100年記念誌「美幌 消防100年のあゆみ」発刊 （1 2. 1 3）	
2 6	2		高規格救急自動車購入 （消防署）（2. 2）	
	4		救急救命士 2 名採用	救急救命士 1 名採用
	6			緊急通報システム運用開始
2 7	3		高所活動車購入（3. 6）	
	4		救急救命士 2 名採用	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 (署 ・ 団)	津 別 町 (署 ・ 団)
平 27	7	美幌地区危険物安全協会創立 50周年記念式典 (7. 10)	美幌地区危険物安全協会 心肺蘇生法訓練人形寄贈 (7. 10)	美幌地区危険物安全協会 心肺蘇生法訓練人形寄贈 (7. 10)
	10	緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練 (救急隊3名) (岩手県北上市) (10. 28~29)		
	11	美幌町防火管理連絡協議会 50周年記念式典 (11. 12)	美幌町防火管理連絡協議会 集会用テント寄贈 (11. 12)	津別消防団100年記念式典 (11. 29)
28	2		無人小型機 (ドローン) 購入 (消防署) (2. 1)	
	3			津別消防100年記念誌「津別 消防100年のあゆみ」発刊 (3. 31)
	5		救急救命士3名採用	救急救命士2名採用
	6			津別消防団100年記念事業 実行委員会 集会用テント寄贈 (6. 10)
	8		高規格救急自動車購入 (消防署) (10. 4)	
	11	通信指令施設構成機器更新 (11. 28)		
29	2			第2分団詰所落成 (2. 5)
	3	消防庁長官より表彰旗受章 (本部・津別) (3. 8)		
	4		救急救命士1名採用	救急救命士1名採用
			消防団設置条例の改定(女性部 班長1名から2名へ) (4. 1)	
	6		武山団長より消防団分団旗 寄贈 (6. 12) 集会用テント寄贈 (6. 15)	
	8		救助用エアマット更新 (消防署) (8. 8) 熱画像直視装置購入 (消防署) (8. 31)	
	9			広報車購入 (9. 29)
30	2			水槽付消防ポンプ自動車 水-I A型購入 (消防団) (2. 8)
	4		救急救命士2名採用	救急救命士3名採用
	7		北海道消防操法訓練大会出場 (消防団) ポンプ車の部優勝 (7. 20)	
	8		三連梯子 (チタン製) 更新 (8. 10) 武山団長より団旗寄贈 (8. 17)	

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
平 3 0	9			高度救命処置医療用資機材購入（新規購入高規格救急車積載分）（9． 8） 全国共済農業協同組合連合会より高規格救急自動車寄贈（9． 1 0）
	1 0		全国消防操法大会出場（消防団）ポンプ車の部 1 1 位（1 0． 2 1）	
	1 2			相生地区サイレン吹鳴装置整備（1 2． 1 2）
平 3 1	3		広報指導車・災害対応多目的車寄贈（3． 1 2） 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入（3． 2 8）	水槽付消防ポンプ自動車水ーⅡ型購入（3． 2 9）
	4		救急救命士 2 名採用	救急救命士 1 名採用
令 元	5	平成から令和に元号改正（5 月 1 日）		
	6			北見分会連合消防演習実施（6． 2 3）
	9	美幌消防庁舎改築工事 安全祈願祭実施（9． 2）		
	1 2			
令 2	3			津別消防庁舎新築工事着工（3． 4）
	4		救急救命士 2 名採用	救急救命士 1 名採用
			防火協会設立 7 0 周年（4． 1）	
	5		救急救命士 2 名採用	
	6	美幌消防庁舎（事務棟及び車庫棟の一部）仮使用開始（6． 2 4）		津別消防庁舎外構工事着工（6． 1 9）
		通信指令室移設・運用開始（6． 2 4）		
	7		株式会社 カーエージェント ナカムラ 中村友哉氏より 広報車寄贈（7． 1 5）	小型動力ポンプ購入（消防団）（7． 1 5）
	9	旧美幌消防庁舎解体工事完了（9． 4）		
	1 0	美幌消防庁舎 2 期工事（車庫棟一部）着工（1 0． 1）		
			美幌防火協会設立 7 0 周年記念誌「あゆみ」発刊（1 0． 3 0）	
令 3	3		高規格救急自動車購入 衛星携帯電話購入 高度救命処置訓練用シミュレーター購入（3． 2 8）	津別消防庁舎新築工事 完了（3． 1 5） 新庁舎使用開始（3． 1 9）
	4		救急救命士 4 名採用	救急救命士 1 名採用
	5	美幌消防庁舎 2 期工事（車庫棟一部）完了（5． 1 7） 美幌消防庁舎（事務棟及び車庫棟）使用開始（5． 2 7） 美幌消防庁舎外構工事着工（5． 2 8）		

消防の沿革

年	月	消 防 本 部	美 幌 町 （ 署 ・ 団 ）	津 別 町 （ 署 ・ 団 ）
令 3	6			新庁舎案内看板 津別建設業協会より寄贈設置（6. 30）
	7			津別消防庁舎新築外構工事完了（7. 13）
	1 1	美幌消防庁舎外構工事完了（1 1. 30）		
	1 2	新庁舎自立館銘板 美幌ロータリークラブより寄贈設置（1 2. 2） 新庁舎落成記念 スタッキングチェアー30脚 美幌防火協会・美幌地区危険物安全協会・美幌町防火管理連絡協議会・美幌町婦人防火クラブの4外郭団体より寄贈（1 2. 16）		
令 4	4		救急救命士4名採用	救急救命士2名採用
	9	無人小型機（ドローン）購入（9. 30）		消防ポンプ自動車CD-I型購入（消防団）（9. 22）
	1 1			防火衣更新（1 1. 30） （令和3年から2年計画で整備）
	1 2	防火衣更新（令和2年から3年計画で整備）（1 2. 7）		
令 5	1			広報車購入（タウンエーストラック）（1. 10）
	3		資機材搬送車購入（消防団）（3. 9）	
	4		救急救命士3名採用	
	6		バルーン型LED投光器 美幌防火協会より寄贈（6. 12）	
	7		ガス燃料発電機・プロパンガスボンベ・LED投光器 LPガス協会より寄贈（7. 13）	北海道消防操法訓練大会出場（消防団）小型ポンプの部7位（7. 21）
	8		応接セット 婦人防火クラブより寄贈（8. 21）	
	1 2		化学防護服更新（1 2. 21）	
令 6	4		救急救命士2名採用	
	12			人員資器材搬送車購入（消防バス）（1 2. 13）
令 7	3		第77回日本消防協会 定例表彰 特別表彰 「まとい」受賞（3. 7） 消防ポンプ自動車CD-I型購入（消防団）（3. 27）	
	4		救急救命士2名採用	
	6		貸出用 AED更新（6. 10）	